

室内の温熱環境設計技術

～ビル・集合住宅等の設備設計及び施工管理等の知識を習得するコース～

受講対象者

ビル・集合住宅の空調設備設計及び施工管理の知識を習得したい方

講習内容等

事務所、店舗などで、床面積がある一定以上の場合、「建築物衛生法」によって空気質の管理基準が定められているため、建築物に空調設備を導入する必要があります。省エネルギー利用に基づく、建物の断熱、遮熱を考えながら、空調負荷計算、実務上の問題点を取り上げます。

- ・法による規制
- ・空気調和設備の目的
- ・空気調和設備の構成
- ・空調負荷計算
- ・換気、排煙設備について
- ・実例課題



講師

(株)ビーエル建築設備研究室 森田 京二

【使用機器等】

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

H1102

平成 29 年 1 月 14 日 (土)、15 日 (日)

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00 (6時間/日)

10名

13,500円(税込)